

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 エキサイトホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5571 URL <https://www.excite-holdings.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 西條 晋一
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役CFO (氏名) 石井 雅也 (TEL) 03(6834)7770
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA (注)		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,975	22.4	609	7.1	193	△42.4	167	△29.7	13	△91.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 79百万円(△28.3%) 2025年3月期第3四半期 61百万円(△60.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	2.70	2.61

(注) EBITDA=営業利益+償却費+株式報酬費用

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	10,830	3,500	30.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 3,348百万円 2025年3月期 3,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	31.50	31.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) (株)NAPBIZ

(注) 2025年11月1日付で連結子会社である(株)NAPBIZは、連結子会社であるエキサイト(株)を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

	2026年3月期 3Q	2025年3月期	4,859,030株
② 期末自己株式数	74,000株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	4,836,034株	2025年3月期 3Q	4,878,311株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれております、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりであります。

当連結会計年度は、中期経営計画の達成に向けた初年度であることから、売上高の成長を高め、利益についても回復させていく方針であります。当第3四半期連結累計期間につきましては、注力事業であるメディカル事業において診療科目が拡大したことから大幅な増収を実現しました。その一方で、メディアサービス（プラットフォーム事業）において広告単価が下落し、同サービスの売上高及び営業利益に悪影響を及ぼしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,975,624千円（前年同期比22.4%増）、EBITDAは609,643千円（前年同期比7.1%増）、営業利益は193,353千円（前年同期比42.4%減）、経常利益は167,869千円（前年同期比29.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は本社移転費用等を特別損失に計上したことから13,038千円（前年同期比91.5%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

なお、当第3四半期連結累計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

(メディカル事業)

メディカル事業には、ONE MEDICAL[㈱]、「EMININAL」のオンライン診療サービス等が属しております。

当第3四半期連結累計期間は、ONE MEDICAL[㈱]において診療科目が拡大し、大幅な成長が見込めたことから積極的なプロモーションを行い、売上高は2,088,487千円（前年同期比368.3%増）、営業損益は156,215千円の損失計上（前年同期間20,156千円の利益計上）となりました。

(プラットフォーム事業)

プラットフォーム事業には、「エキサイト電話占い」や「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス、「ウーマンエキサイト」等のメディアサービス等が属しております。

当第3四半期連結累計期間は、カウンセリングサービスは堅調に推移しましたが、メディアサービスにおいて広告単価が下落したことから、売上高は2,503,873千円（前年同期比3.7%減）、営業損益は331,841千円の利益計上（前年同期比19.9%減）となりました。

(ブロードバンド事業)

ブロードバンド事業には、「BBエキサイト」等のISPサービス、格安SIMの「エキサイトモバイル」等のMVNOサービスが属しております。

当第3四半期連結累計期間は、注力している10ギガ光回線の課金会員数は順調に増加しましたが、ISPの既存サービスの課金会員数が伸び悩んだことから、売上高は2,707,481千円（前年同期比3.4%減）、営業損益は403,237千円の利益計上（前年同期比6.6%減）となりました。

(SaaS・DX事業)

SaaS・DX事業には、「FanGrowth」や「Sharely」等のSaaSサービス、Webシステムの開発・運用を行うDXサービスが属しております。

当第3四半期連結累計期間は、DXサービスは減収したもののSaaSサービスが順調に成長したことから、売上高は678,628千円（前年同期比1.5%増）、営業損益は75,942千円の損失計上（前年同期間75,371千円の損失計上）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は10,830,149千円（前連結会計年度末比484,602千円の増加）となりました。これは、主に売上高の成長に伴う売掛金の増加及び本社移転に伴う有形固定資産の増加によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は7,330,098千円（前連結会計年度末比622,677千円の増加）となりました。これは、主に売上高の成長に伴う買掛金の増加及び財務基盤の強化に伴う借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,500,050千円（前連結会計年度末比138,074千円の減少）となりました。これは、主に配当金の支払に伴う利益剰余金の減少及び自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,695,708	2,102,257
売掛金	1,980,184	2,425,068
営業投資有価証券	261,000	261,000
棚卸資産	21,719	128,390
その他	177,946	209,994
貸倒引当金	△53,221	△55,676
流動資産合計	5,083,337	5,071,035
固定資産		
有形固定資産	8,411	359,662
無形固定資産		
のれん	3,308,105	3,144,238
その他	699,201	762,121
無形固定資産合計	4,007,306	3,906,360
投資その他の資産		
投資有価証券	889,820	1,070,781
その他	425,790	491,438
貸倒引当金	△69,120	△69,129
投資その他の資産合計	1,246,490	1,493,091
固定資産合計	5,262,208	5,759,113
資産合計	10,345,546	10,830,149
負債の部		
流動負債		
買掛金	772,819	862,082
短期借入金	500,000	750,000
未払法人税等	6,505	26,507
その他	1,436,033	1,702,615
流動負債合計	2,715,357	3,341,205
固定負債		
長期借入金	3,992,063	3,904,417
資産除去債務	—	84,475
固定負債合計	3,992,063	3,988,893
負債合計	6,707,421	7,330,098

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,065	23,599
資本剰余金	1,885,144	1,889,678
利益剰余金	1,666,851	1,534,118
自己株式	—	△97,902
株主資本合計	3,571,061	3,349,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△71,396	△1,413
その他の包括利益累計額合計	△71,396	△1,413
新株予約権	1,785	14,149
非支配株主持分	136,675	137,820
純資産合計	3,638,124	3,500,050
負債純資産合計	10,345,546	10,830,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,514,693	7,975,624
売上原価	3,125,733	3,432,783
売上総利益	3,388,959	4,542,841
販売費及び一般管理費	3,053,205	4,349,487
営業利益	335,754	193,353
営業外収益		
受取利息	815	5,880
受取配当金	9,899	15,552
投資有価証券評価益	18,728	—
その他	1,996	1,502
営業外収益合計	31,439	22,934
営業外費用		
支払利息	13,642	40,395
支払手数料	114,789	3,077
その他	0	4,946
営業外費用合計	128,431	48,419
経常利益	238,762	167,869
特別利益		
固定資産売却益	—	12,920
特別利益合計	—	12,920
特別損失		
本社移転費用	5,774	68,690
事業撤退損	871	33,150
その他	—	10,283
特別損失合計	6,645	112,125
税金等調整前四半期純利益	232,117	68,663
法人税、住民税及び事業税	50,140	61,403
法人税等調整額	26,745	△1,922
法人税等合計	76,886	59,480
四半期純利益	155,231	9,183
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,028	△3,855
親会社株主に帰属する四半期純利益	153,202	13,038

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	155,231	9,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93,522	69,983
その他の包括利益合計	△93,522	69,983
四半期包括利益	61,708	79,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,679	83,021
非支配株主に係る四半期包括利益	2,028	△3,855

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディカル	プラット フォーム	ブロード バンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 2	445,940	2,599,161	2,802,659	666,932	6,514,693	—	6,514,693
(1) 外部顧客への売上高	445,940	2,599,161	2,802,659	666,932	6,514,693	—	6,514,693
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,497	1,497	△1,497	—
計	445,940	2,599,161	2,802,659	668,429	6,516,190	△1,497	6,514,693
セグメント利益又は損失(△)	20,156	414,535	431,655	△75,371	790,976	△455,221	335,754

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△455,221千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収
益と区分して表示しておりません。
3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	メディカル	プラット フォーム	ブロード バンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注)2	2,087,697	2,503,873	2,707,481	676,572	7,975,624	—	7,975,624
(1) 外部顧客への売上	2,087,697	2,503,873	2,707,481	676,572	7,975,624	—	7,975,624
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	790	—	—	2,056	2,846	△2,846	—
計	2,088,487	2,503,873	2,707,481	678,628	7,978,471	△2,846	7,975,624
セグメント利益又は損失(△)	△156,215	331,841	403,237	△75,942	502,920	△309,567	193,353

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△309,567千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。
3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社は、2024年11月にオンライン診療事業を行うONE MEDICAL株を株式取得し、メディカル領域を拡大してまいりました。「中期経営計画 EXCITE300」(2028年3月期の売上高155億円、EBITDA23億円、営業利益16億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億円、時価総額300億円)の達成に向け、メディカル領域を中心とした成長を見込んでいくことから、中期経営計画の進捗をより明確に示すとともに、組織体制と情報開示におけるセグメント区分を一致させるマネジメント・アプローチの視点をより厳密に反映させるため、当第3四半期連結会計期間より、「プラットフォーム事業」に含めていたオンライン診療等のメディカルサービスを分離し、「メディカル事業」として新設の報告セグメントに追加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次とおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	133,445千円	140,059千円
のれんの償却額	99,925千円	263,866千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。